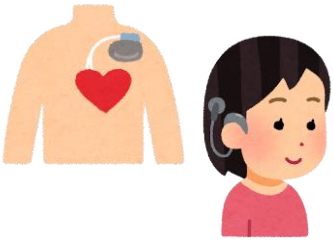
MRI(磁気共鳴画像)検査のご案内

MRIはトンネル状の装置に入って**磁石と電磁波**を利用して検査をします。磁石の性質をもつ構造上、様々な制限があります。以下の注意事項で気になる点がある場合は事前にお知らせ下さい。

禁忌　（検査NG）

- **ペースメーカー**　※一部例外あり
- **人工内耳**
- **カプセル内視鏡**
- **除細動器**



注意（検査制限あり、または場合によってNG）

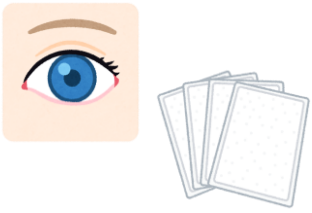
- 心臓人工弁
- 磁石製の歯
- 内視鏡クリップ
- 歯科矯正
- 頭部シャント
- 脳動脈瘤クリップ
- 人工関節
- 迷走神経刺激装置
- 刺青、アートメイク

など



ついている状態でできないもの

- マグネットネイル
- カラーコンタクト
- 増毛パウダー
- 治療用テープ



検査を避けた方が良い時期

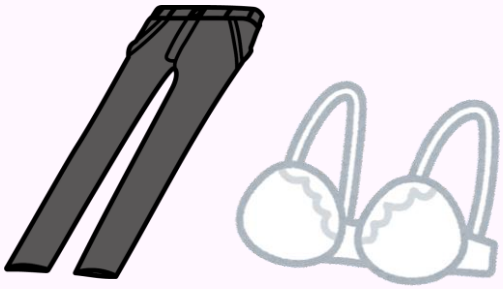
- 妊娠中あるいはその可能性がある場合
(妊娠週数に応じます)
- 血糖を図る機器を身につけている場合



◎検査の順番が近づいたらお着替えのご案内があります

お着替えの注意点

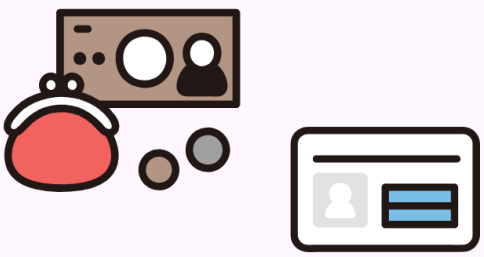
以下のものは検査室に持ち込めないため、外す必要があります
（マスクと眼鏡はつけたままで大丈夫です）



●お洋服
チャック
下着の金具
金属のボタン　など
※金属がなければ私服でも可



●身につけているもの
補聴器
入れ歯
エレキバン
ピアス・イヤリング
ヘアピン(アクセサリー類)
腕時計
ホッカイロ



●貴重品
診察券
携帯電話
駐車券

など



マグネットネイルや増毛パウダーがついた状態では検査ができません。万が一付いている場合は担当者にお知らせ下さい

検査の流れ

受付
閉所が苦手な方で、広めの部屋を希望される場合は受付時にお申し出ください（ただし待ち時間が発生することがあります）
↓
着替えのご案内
順番にご案内します
↓
検査室移動
非常に大きな音がするため検査室にて耳栓をお渡しします
検査時間は15-30分程度ですが検査内容により異なります
詳しくは検査担当者にお尋ねください
↓
検査終了

※MRI装置の一例画像
こちらは筒が狭いタイプ(通常サイズ)になります→



検査中に困ったことがあった際は手元にお渡しするナースコール用のブザーのボールを握ってお知らせください





造影剤を使用する検査の方へ

喘息の既往がある方や過去にMRIの造影剤で副作用がでたことがある方は、該当しない方に比べてアレルギー発生のリスクが高いため、事前にスタッフまでお申し付けください。（問診票に記入欄があります）必要に応じて薬の変更や造影剤なしでの検査を検討させていただきます。



喘息の既往がある方は現在治療中かどうかも問診票に記載欄がありますので記載をお願いします

※現在透析中の方は造影剤が使えません

造影剤による副作用には**軽い作用（かゆみ・発疹・吐き気など特に治療を必要としない）**と**重い副作用（呼吸困難・意識障害など治療が必要）**なものがあります。
万が一検査中または検査後に違和感を感じることがあれば近くにいるスタッフにすぐにお知らせ下さい。



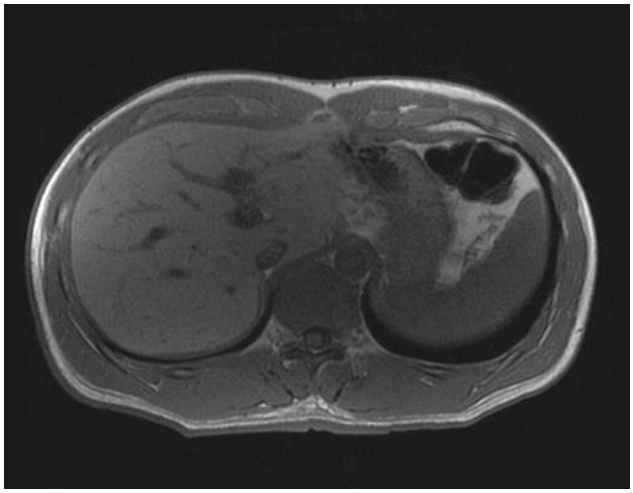




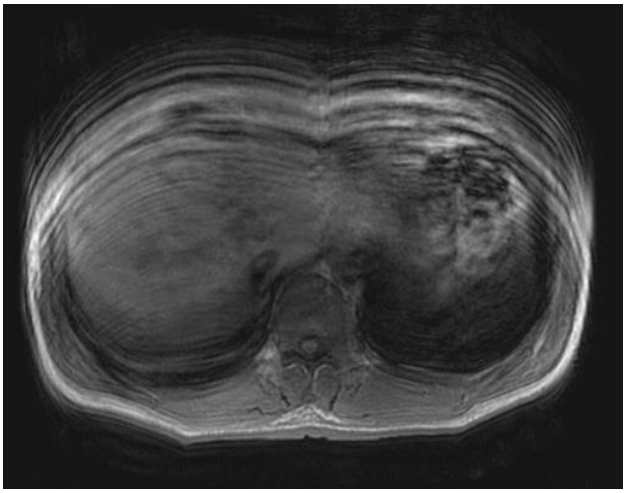
造影剤による生活の制限はありません。尿と一緒に自然に排出されるため、早く排泄させるには水分を多くお摂り下さい。万が一帰宅後に気になる症状がある場合は病院にご連絡ください。

腹部撮影の方へ

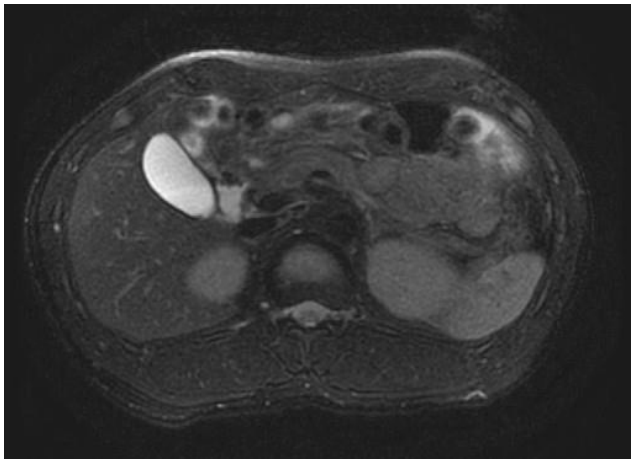
お腹の撮影は常に呼吸と共に動く場所を撮影しなければならないため、息を止めて撮影する or 呼吸の動きにあわせて撮影します

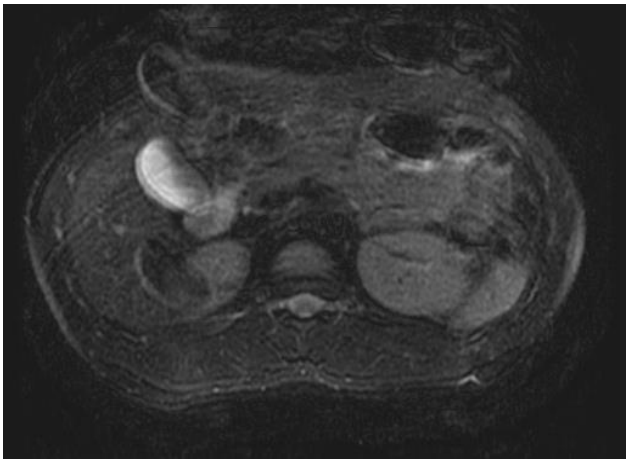


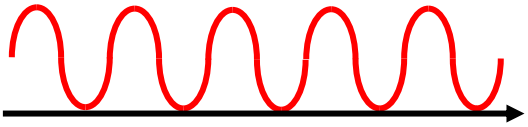
しっかり息が止まっている画像



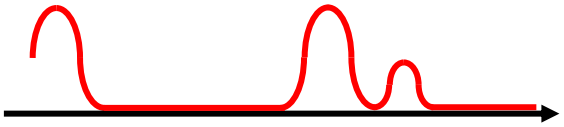
息がうまく止まっていない画像







一定のペースで呼吸ができている画像



眠っていたり呼吸が不安定になっていたりする画像

画質向上のために担当者の指示に従って、息止めの合図や一定のペースの呼吸にご協力おねがいします

その他注意事項

・閉所が苦手な方は受付時にお申し出ください

・装置から大きな音が鳴るため耳栓をお渡ししますが音量が気になる場合は検査中でもナースコールでおよびください

・紹介検査の方へ：検査結果は後日先方の病院に郵送にてお知らせします(本日は撮影のみ行います)

・MRI装置は複数ありますが、撮影する内容や患者様の状態により装置が限定されることがあります
検査が前後することがありますがあらかじめご了承ください

・検査に関して気になることがありましたら随時スタッフまでお知らせ下さい



聖隷浜松病院　放射線部MRI